

浜学園	4年						
	算数						
学習内容	No.1 大きな数 No.2 整数のかけ算・わり算 No.3 計算のきまりとくふう No.4 およその数（概数）						
家庭学習ポイント	2月は大きな数・整数のかけ算・わり算・計算のきまりとくふう・およその数（概数）の学習になります。No.1『大きな数』では億や兆など、9桁以上の数の表記法や読み方について、No.2『整数のかけ算・わり算』では整数のかけ算やわり算の仕方を学習します。No.3『計算のきまりとくふう』では計算の順序、交換法則・結合法則・分配法則、計算の工夫の仕方について、No.4『およその数（概数）』切り捨て、切り上げ、四捨五入による概数の表し方を学びます。計算が続くので、まだ家庭学習にそれほど重きを置かなくてもよいように見えるかもしれませんが。ですが入塾したばかりのお子さんは、2月で学習のリズムをうまくつかんでおきたいですね。そうすることで、今後難しくなった時に学習を消化しきれなくなる可能性が低くなります。また計算は暗算で頭の中だけでやったり、雑に筆算を書くことがないよう、4年生スタートの時点でしっかり「学習の型」を身につけさせてあげたいですね。小数のわり算であまりを求めるとき、あまりの小数点の位置はもともとの小数点の位置からまっすぐに下さなければならぬことにも注意が必要です。						
課題の把握と解決策	チェック1	感じで表記された数字を正しく算用数字に変換できていますか？					チェック
	解決策	4桁ごとに現れる「億」「万」に注意しながら変換しましょう					<input type="checkbox"/>
	チェック2	筆算の桁を揃えて計算できていますか？					チェック
	解決策	基礎を4年生スタート段階でしっかり固めておきましょう					<input type="checkbox"/>
	チェック3	割り算の割る数とあまりの関係が腑に落ちていますか？					チェック
	解決策	あまりが割る数より大きいと、もっと大きな商が立つはずと実感できているといいですね					<input type="checkbox"/>
	チェック4	分配法則を理解し使えていますか？					チェック
	解決策	今後、非常によく使う計算の工夫です。しっかり身につけてしまいましょう					<input type="checkbox"/>
	チェック5	塾から帰ったら、その日のうちに短時間でも復習ができていますか？					チェック
解決策	「今日はどんなことを習った？」と口頭で答えさせるだけでも効果があります					<input type="checkbox"/>	
浜学園	4年						
	国語						
学習内容	No1 文脈・細部 No2 段落・要点 No3 要旨・要約 No4 あらすじ						
家庭学習ポイント	「国語のみち」の読解では、No.1とNo.2で説明文と随筆文、No.3で説明文と物語文、No.4で物語文を扱います。「国語のとも」の読解では、No.1で説明文と物語文、No.2で説明文、No.3で説明文と物語文、No.4で物語文を扱います。2月は説明文と物語文を読むための基本を学習します。説明文とは、筆者の知識や考えを読み手に伝えるために、順序立てて書かれた文章です。文章の「話題」をつかんでから、文脈を読み取っていきましょう。「話題」は最初のほうに書かれてあります。また、繰り返して使われているキーワードも要チェックです。今後の授業では、要点・要旨・要約といった言葉が何度も使われるでしょうから、今月の単元で、それらの言葉の違いを把握しておきましょう。一字一字を丁寧に読む癖をつけていきましょう。この習慣がつけば、本文や設問を正しく読み取れるため、簡単な問題で間違えることが減っていきます。これを積み重ね、「国語嫌い」を未然に防いでいきましょう。						
課題の把握と解決策	チェック1	要点・要約・要旨の違いがつかめてきましたか？					チェック
	解決策	まずは要点（段落の中心文を短くまとめたもの）と要約（文章全体を短くまとめたもの）からですね					<input type="checkbox"/>
	チェック2	問題文の中に知らない語句が出てきたとき、どうするか決めていますか？					チェック
	解決策	国語辞典で調べる習慣をつけましょう。親御さんがその言葉の使用シーンを伝えてもいいですね					<input type="checkbox"/>
	チェック3	語句を単体で「丸暗記」していませんか？					チェック
	解決策	例文などを参考に、使われるシチュエーションを意識して暗記するようにしましょう					<input type="checkbox"/>
	チェック4	「読書しないから国語は苦手」と決めつけていませんか？					チェック
	解決策	国語のテキストで素材文を読むだけで、かなりの読書量になります					<input type="checkbox"/>
	チェック5	国語の週間学習サイクルができましたか？					チェック
解決策	「授業から帰ったら短時間復習」「宿題演習は授業と別の日」を基本に組んでみましょう					<input type="checkbox"/>	

浜学園	4年						
	理科						
学習内容	No1 植物のつくりと芽生え No2 アブラナとアサガオ No3 タンポポとヒマワリ No4 イネとヘチマ						
家庭学習 ポイント	No.1では植物のつくりと芽生えを学習します。種子の図から植物の名前を答える問題や、単子葉植物を選び出す問題、芽生えのときの子葉から植物名を答える問題などで差がつきそうです。種子の図としてよくとりあげられるのがインゲンマメ（双子葉植物・無胚乳種子）・カキ（双子葉植物・有胚乳種子）・イネ（単子葉植物・有胚乳種子）ですね。No.2ではアブラナとアサガオについてを、No.3ではタンポポとヒマワリを学習します。No.2と3では、種をまく時期や冬の過ごし方など、正確に暗記できているかどうかが高得点をとれるかどうかの分かれ目になります。このNo.1から3までで、光合成や種子や花のようすを学習していきます。No.4はイネとヘチマについてです。イネは特に重要です。No.1でも出てきましたが、子葉を1枚しか持たない単子葉植物であり、中学受験の理科で出てくる単子葉植物の多くがイネ科だからです（他はユリ科・ツユクサ科・アヤメ科など）。種子のつくりや育ち方をしっかり押さえておきましょう。						
課題の把握と解決策	チェック1	発芽の3条件を答えられますか？					チェック
	解決策	水・空気（酸素）・適温ですね					<input type="checkbox"/>
	チェック2	単子葉植物・双子葉植物と有胚乳種子・無胚乳種子の関連を説明できますか？					チェック
	解決策	少数の例外を除いて「単子葉植物＝有胚乳種子、双子葉植物＝無胚乳種子」ですね					<input type="checkbox"/>
	チェック3	No4までで習った植物の花びら、がく、おしべを覚えていますか？					チェック
	解決策	アブラナ＝アブラナ科、アサガオ＝ヒルガオ科のようにその科すべてに共通する特徴です					<input type="checkbox"/>
	チェック4	カントウタンポポとセイヨウタンポポの外見上の違いを説明できますか？					チェック
	解決策	総苞という頭花（小さな花の集まり）を束ねた部分のひだが反り返っているのがセイヨウタンポポ					<input type="checkbox"/>
	チェック5	むやみに宿題の繰り返しをしていませんか？					チェック
	解決策	解き直しは間違った問題のみにして、調べ学習などにも時間を使いましょう					<input type="checkbox"/>
浜学園	4年						
	社会						
学習内容							
家庭学習 ポイント							
課題の把握と解決策							チェック
							<input type="checkbox"/>
							チェック
							<input type="checkbox"/>
							チェック
							<input type="checkbox"/>
							チェック
							<input type="checkbox"/>
							チェック
							<input type="checkbox"/>